

SDGs宣言書

当社はSDGsの達成を通じて、地域の暮らしをより魅力的にし、
次世代に継承しようとする取組みに貢献してまいります。

有限会社モリヨシ

代表取締役 森 大祐

西暦2025年9月

当社の重点目標

フードロス削減による環境負荷の軽減

自社開発の冷凍食品及び保存食としての製菓技術の研究を進めると共に、賞味期限の近い商品を取扱い、豊富なチャネルを駆使して販売することにより、フードロス削減と循環型社会の実現に貢献します。また配送ルート最適化を通じて、車両の走行距離・走行時間の短縮を図り、CO₂排出量の削減に取り組みます。



働きやすい職場環境づくり

性別や年齢、雇用形態などを問わず、多様な人材が活躍できる職場環境づくりに努めます。時差出勤の導入など、従業員の柔軟な働き方の実現に取り組み、ワーク・ライフ・バランスの充実を目指します。また定期的な社内研修会の開催を通じて、自己研鑽の場を提供すると共に、社内コミュニケーションの活性化を図ります。



品質にこだわり「おいしい」と「健康」を両立

弊社の経営理念である「おいしくてあたりまえ」を追求し続け、今後もお客さまが満足する商品を提供していきます。また健康被害やアレルギーに配慮し、原材料を小麦から①大豆、②でんぷんに切り替え、糖質ハーフの商品を提供し「おいしい」と「健康」を両立した【食】の実現に向けて、企業努力を継続していきます。



尼崎信用金庫は上記企業のSDGsへの取組みを評価するとともに、その活動を支援していきます。

(評価にあたっては経団連の支援モデルをベースに、東京海上日動火災保険株式会社の協力を得ています。)